

2021年1月14日

各 位

太陽生命保険株式会社
代表取締役社長 副島 直樹
東京都中央区日本橋2丁目7番1号



太陽生命、岐阜県関市と「健康づくりに関する連携協定書」を締結 ～クアオルト健康ウォーキングを活用した地域社会の健康づくり～

T&D保険グループの太陽生命保険株式会社（社長 副島直樹）は、2021年1月13日、岐阜県関市との間で、「健康づくりに関する連携協定書」を締結しましたので、お知らせいたします。

当社は、「人生100歳時代」の到来に向けて、「従業員」「お客様」「社会」のすべてが元気に長生きできる世界の実現に貢献したいとの思いから、疾病予防・健康増進に効果のある「クアオルト健康ウォーキング^(*)」を応援してまいりました。

この度、岐阜県関市が推進するクアオルト健康ウォーキングをはじめとした健康づくり支援事業と協働しながら、地域社会の健康づくりを進めることを目的として、連携協定書を締結いたしました。同市は、「太陽生命クアオルト健康ウォーキングアワード2019」において優秀賞を受賞しております。さらに、かねてより健康寿命を延ばす意識の高揚を目標に掲げ、ウォーキングをはじめとする健康づくり事業を展開しており、この取り組みと連携することで、地域社会の健康づくりに貢献してまいります。

◆「健康づくりに関する連携協定書」の概要

- ・相互に連携および協力して市民の健康づくりに向けて取り組むことで、市民の健康的な生活を実現してまいります。

《連携事項》

- ① クアオルト健康ウォーキングの普及に関すること
- ② 市民の健康づくりに関すること
- ③ 市の健康づくり事業の情報発信に関すること

《連携協定書 締結の様様》

於：関市役所本庁舎



岐阜県関市 尾関市長(左) 太陽生命岐阜支社 住谷支社長(右)

以 上

(*) ドイツでは、クアオルト（療養地・健康保養地）で疾病の治癒、緩和、予防等の療養が行われ、公的医療保険の対象となっています。「クアオルト健康ウォーキング」とは、ドイツのクアオルトで心臓リハビリや高血圧の治療に活用されている自然の野山を活用した運動療法「気候性地形療法（野山の傾斜地＋冷気と風の活用）」を基本とした健康ウォーキングであり、日本では、日本クアオルト研究機構により研究が行われ、山形県上市市ほか全国の自治体で実施されています。